

I 教育研究組織

(表1) 全学の設置学部・学科・大学院研究科等 (2012年4月1日現在)

	学部等の名称	学科等の名称	開設年月日	所在地	備考	
学士課程	医療保健学部	看護学科	2005年4月1日	東京都品川区東五反田4-1-17		
	同上	医療栄養学科	2005年4月1日	東京都世田谷区世田谷3-11-3		
	同上	医療情報学科	2005年4月1日	同上		
	東が丘看護学部	看護学科	2010年4月1日	東京都目黒区東が丘2-5-1		
博士課程 修士課程	大学院研究科等の名称	専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考1	備考2
	医療保健学研究科	医療保健学専攻〈修士課程〉	2007年4月1日	東京都品川区東五反田4-1-17	医療保健学部	
	同上	医療保健学専攻〈博士課程〉	2009年4月1日	同上	同上	
	看護学研究科	看護学専攻〈修士課程〉	2010年4月1日	東京都目黒区東が丘2-5-1	東が丘看護学部	
学位課程 専門課程	大学院研究科等の名称	専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考1	備考2
専別 攻科・ 科	別科・専攻科等の名称		開設年月日	所在地	備考	
	助産学専攻科		2009年4月1日	東京都品川区東五反田4-1-17		
その他	附置研究所・附属病院等の名称		開設年月日	所在地	備考	
	国際交流センター		2012年4月1日	東京都品川区東五反田4-1-17		
	感染制御学研究センター		2012年4月1日	東京都品川区東五反田4-1-17		

- [注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、学部にならない記載してください。
- 3 学生募集を停止している学部・学科等はその名称を（ ）で括り、「備考2」欄に募集停止した年度を記入してください。
- 4 学部、研究科等が申請年度（2012年度）から学生受け入れを開始あるいは名称を変更している場合、届出による設置の場合、文部科学省に設置申請中の場合は、「備考2」欄にその旨を記載してください。
- 5 大学院研究科・専攻については、基礎となる学部・学科等名称を、「備考1」に記入してください。

II 教員・教員組織
(表2) 全学の教員組織

(2012年5月1日現在)

学部・学科等		専任教員数								助手	設置基準上 必要専任教員数	専任教員1人 あたりの 在籍学生数 (表4(B)/計(A))	兼任 教員 数	備 考		
		教授		准教授		講師		助教							計(A)	
			特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)							特任等 (内数)
医療保健学部	看護学科	9	0	8	0	8	0	7	0	32	0	9	12	6	14.7	
	医療栄養学科	8	0	6	0	5	0	1	0	20	0	4	9	5	22.2	
	医療情報学科	4	0	2	0	2	0	4	0	12	0	2	8	4	25.3	
医療保健学部 計		21	0	16	0	15	0	12	0	64	0	15	29	15	19.0	(73)
東が丘看護学部	看護学科	11	0	6	0	11	0	2	0	30	0	11	12	6	11.4	45
東が丘看護学部 計		11	0	6	0	11	0	2	0	30	0	11	12	6	11.4	(45)
(その他の学部教育担当組織)																
大学全体の収容定員に応じ 定める専任教員数													18			
助産学専攻科		0	0	0	0	1	0	2	0	3	0	1	3		2	3人以上の助産師資格 を有する専任教員
合 計		32	0	22	0	27	0	16	0	97	0	27	62	21		118
研究科・専攻		専任教員数				助手	設置基準上必要専任教員数			兼任 教員 数	備 考					
		研究指導教員 数		研究指導 補助教員	計		研究指導教員 数		研究指導 補助教員							
			うち 教授数					うち 教授数								
医療保健学研究科	医療保健学専攻(修士課程)	14	14	3	17	0	7	5	7	14						
	医療保健学専攻(博士課程)	12	12	0	12	0	6	4	6	0						
医療保健学研究科 計		26	26	3	29	0	0	0	0	14						
看護学研究科	看護学専攻(修士課程)	11	11	6	17	0	6	4	6	79	TA1名					
看護学研究科 計		11	11	6	17	0	13	9	13	(79)						
合 計		37	37	9	46	0	19	13	19	93						

[注] 1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載し、空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

2 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制専任教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者（研究条件等において専任教員と同等の者）のみを「専任教員数」欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄（左側）に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。また、専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入してください。

- 3 本表内では1人の専任教員を複数の学部間、大学院研究科の同一の課程（例えば修士課程間）に重複記入しないでください。ただし、大学院研究科では、1人の専任教員を修士課程と博士課程の両課程においてそれぞれ1専攻に限り専任とすることはできません。
- 4 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数（併設短期大学からの兼務者も含む）を記入してください。同一の兼任教員が複数の学科、専攻を担当する場合は、それぞれ記入してください（重複可）。大学の状況によっては、学科ごとではなく学部全体、研究科全体で記述しても構いません。
- 5 専任教務補助員（例えば、いわゆる副手、実験補助員等）、ティーチング・アシスタント（TA）、リサーチ・アシスタント（RA）については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入してください。
- 6 「設置基準上必要専任教員数」欄には、学部については大学設置基準別表第一、第二、大学院研究科については「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」（平成11年文部省告示 第175号）、専門職大学院については「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）により算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合には備考欄にその旨を記述してください。
- 7 「助手」欄には、所属先にかかわらず、業務にも従事している助手数をすべて記入してください。（例：学部の助手であっても大学院研究科においても従事している場合、大学院研究科の助手数にも含めてください。）

<学部・学科等について>

- 8 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入してください。
- 9 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入してください。（例：大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合など）
- 10 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入してください。
- 11 当該学部・学科の専任であっても、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含めないでください。

<大学院研究科について>

- 12 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指します。

(表3) 専任教員年齢構成

(2012年5月1日現在)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
医療保健学部 (含む助産学 専攻科)	教授	(2) 2	(1) 3	(3) 5	(2) 6	(0) 0	(4) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(12) 21	
		9.5%	14.3%	23.8%	28.6%	0.0%	23.8%	0%	0%	0%	0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	2	3	9	2	0	0	0	16
		0%	0%	0%	0.0%	12.5%	18.8%	56.3%	13%	0%	0%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	2	6	6	6	2	0	16
		0%	0%	0%	0%	0%	13%	38%	38%	13%	13%	0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	1	2	5	5	5	1	14
		0%	0%	0%	0%	0%	7%	14.3%	35.7%	35.7%	35.7%	7%	100%
助手	0	0	0	0	0	0	1	0	6	9	9	16	
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6.3%	0%	37.5%	56%	56%	100%	
計	(2) 2	(1) 3	(3) 5	(2) 6	(0) 2	(4) 11	(0) 18	(0) 13	(0) 13	(0) 13	(0) 10	(12) 83	
	2.4%	3.6%	6.0%	7.2%	2.4%	13.3%	21.7%	15.7%	15.7%	15.7%	12.0%	100%	
東が丘看護学部	教授	(1) 1	(2) 2	(2) 3	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(10) 11	
		9%	18%	27%	9%	9%	27%	0%	0%	0%	0%	100%	
	准教授	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 2	(3) 3	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(6) 6
		0%	0%	0%	0%	33%	50%	0%	17%	0%	0%	0%	100%
	専任講師	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 3	(0) 3	(1) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 11
		0%	0%	0%	9%	9.1%	27.3%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	100%
助手	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	3	11	
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	36.4%	36.4%	27.3%	100%	
計	(1) 1	(2) 2	(2) 3	(1) 2	(3) 4	(6) 9	(0) 3	(2) 7	(0) 7	(0) 7	(0) 3	(17) 41	
	2.4%	4.9%	7%	5%	9.8%	22.0%	7.3%	17.1%	17.1%	17.1%	7.3%	100%	
学部合計		(3) 3	(3) 5	(5) 8	(3) 8	(3) 6	(10) 20	(0) 21	(2) 20	(0) 20	(0) 13	(29) 124	
		2.4%	4.0%	6.5%	6.5%	4.8%	16.1%	16.9%	16.1%	16.1%	10.5%	100.0%	

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
医療保健学研究科	教授	1	5	1	0	1	0	1	0	0	0	9	
		11%	55.6%	11%	0%	11%	0%	11.1%	0%	0%	0%	100%	
	准教授	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
		0%	0%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	50%	0%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
計	1	5	1	1	1	0	1	1	1	0	0	11	
	9%	45.5%	9%	9%	9%	0%	9.1%	9.1%	0%	0%	0%	100%	
看護学研究科	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
大学院合計		1	5	1	1	1	0	1	1	0	0	11	
		9.1%	45.5%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%	
大学合計		(3) 4	(3) 10	(5) 9	(3) 9	(3) 7	(10) 20	(0) 22	(2) 21	(0) 20	(0) 13	(29) 135	
		3.0%	7.4%	6.7%	6.7%	5.2%	14.8%	16.3%	15.6%	14.8%	9.6%	100.0%	
定年 65 歳													

- [注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成してください。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。
- 3 学部欄()は大学院兼任で内数である。

(表4) 専任教員の担当授業時間(平成23年度実績)

医療保健学部看護学科(32人)

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	30.0 授業時間	18.0 授業時間	12.0 授業時間	16.0 授業時間	1 授業時間 45 分
最低	4.0 授業時間	2.0 授業時間	3.0 授業時間	2.0 授業時間	
平均	8.3 授業時間	7.6 授業時間	7.9 授業時間	6.9 授業時間	
責任授業時間数	—	—	—	—	

医療保健学部医療栄養学科(20人)

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	30.0 授業時間	32.0 授業時間	29.0 授業時間	2.0 授業時間	1 授業時間 45 分
最低	3.0 授業時間	10.0 授業時間	3.0 授業時間	2.0 授業時間	
平均	15.0 授業時間	20.3 授業時間	15.4 授業時間	1.0 授業時間	
責任授業時間数	—	—	—	—	

医療保健学部医療情報学科(12人)

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	20.0 授業時間	26.0 授業時間	24.0 授業時間	7.0 授業時間	1 授業時間 45 分
最低	3.0 授業時間	15.0 授業時間	20.0 授業時間	2.0 授業時間	
平均	14.1 授業時間	20.3 授業時間	22.5 授業時間	3.8 授業時間	
責任授業時間数	—	—	—	—	

助産学専攻科 (3人)

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高			40.0 授業時間	40.0 授業時間	1 授業時間 45 分
最低				1.0 授業時間	
平均			5.7 授業時間	11.0 授業時間	
責任授業時間数	—	—	—	—	

東が丘看護学部看護学科 (30人)

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	23.5 授業時間	13.0 授業時間	21.0 授業時間	21.5 授業時間	1 授業時間 45 分
最低	1.0 授業時間	6.5 授業時間	3.0 授業時間	12.5 授業時間	
平均	10.5 授業時間	10.0 授業時間	9.0 授業時間	17.0 授業時間	
責任授業時間数	—	—	—	—	

[注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員（例：サバティカル等による）は、本表には含めず、注書きを付してください。

（記入例：※1「サバティカル取得中の教授1人を除く」）

- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「—」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

(表5) 専任教員の給与

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)			
		教授	准教授	講師	助教
医療保健学部	最低	9,000,000	7,137,800	6,149,800	5,285,100
	平均	10,525,754	7,792,650	7,328,273	5,931,900
東が丘看護学部	最低	10,000,000	7,638,800	5,500,800	—
	平均	10,405,900	8,825,680	6,344,333	—

- [注] 1 2011年1月から12月の1年間を対象として作成してください。
 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入してください。
 3 「最低」「平均」の記入にあたっては、上記1の期間途中での採用及び退職者は除いてください。

Ⅲ 教育内容・方法・成果

(表6) 開設授業科目における専兼比率

(平成23年度実績)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
医療保健学部	看護学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	38	0	46
			兼任担当科目数 (B)	8	0	17
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	82.6	0	73
		教養教育	専任担当科目数 (A)	8.6	0	13.6
			兼任担当科目数 (B)	15.5	0	33.5
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	35.6	0	28.8
	医療栄養学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	47	0	61.7
			兼任担当科目数 (B)	4	0	19.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	92.2	0	76.2
		教養教育	専任担当科目数 (A)	7.3	0	16.8
			兼任担当科目数 (B)	6.7	0	27.2
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	52.1	0	38.2
	医療情報学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	26	3	38
			兼任担当科目数 (B)	24	0	38
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	52	0	50
		教養教育	専任担当科目数 (A)	6.6	0	11.6
			兼任担当科目数 (B)	6.5	0	30.5
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	50.4	0	27.5

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
東が丘看護学部	看護学科	専門分野	専任担当科目数 (A)	47.6	0	61.6
			兼任担当科目数 (B)	14.4	0	19.4
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	76.8%	0	76.0%
		基礎分野	専任担当科目数 (A)	1	0	1
			兼任担当科目数 (B)	9	0	21
			専兼比率 % (A / (A+B) *100)	10.0%	0	4.5%

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めてください。
- 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
- 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
 ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
 ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
- 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。
 (例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

(表7) 卒業判定

学部・学科		2007年度			2008年度			2009年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
医療保健学部	看護学科	—	—	—	105	101	96.2	111	107	96.4
	医療栄養学科	—	—	—	109	105	96.3	116	114	98.3
	医療情報学科	—	—	—	84	76	90.5	82	74	90.2
計		—	—	—	298	282	94.6	309	295	95.5

学部・学科		2010年度			2011年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
医療保健学部	看護学科	121	114	94.2	120	114	95.0
	医療栄養学科	116	111	95.7	102	99	97.1
	医療情報学科	83	77	92.8	64	48	75.0
計		320	302	94.4	286	261	91.3

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指します。

(表8) 大学院における学位授与状況

研究科・専攻			2005年度		2006年度		2007年度		2008年度		2009年度		備考
			修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	
医療保健学研究科	医療保健学専攻	修士課程	—	—	—	—	0	0	25	24	25	25	2007年4月1日開設
		博士(課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	2009年4月1日開設
		博士(論文)	/	—	/	—	/	—	/	—	/	—	
		専門職学位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
看護学研究科	看護学専攻	修士課程	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		博士(課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		博士(論文)	/	—	/	—	/	—	/	—	/	—	
		専門職学位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

研究科・専攻			2010年度		2011年度		備考
			修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	
医療保健学研究科	医療保健学専攻	修士課程	22	18	29	28	
		博士(課程)	0	0	4	4	
		博士(論文)	/	—	/	—	
		専門職学位	—	—	—	—	
看護学研究科	看護学専攻	修士課程	0	0	20	20	2010年4月1日開設
		博士(課程)	—	—	—	—	
		博士(論文)	/	—	/	—	
		専門職学位	—	—	—	—	

[注] 1 「修了予定者」欄には、留年者も含め、当該年度修了予定の在籍学生数を記入してください。

2 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載してください。

(表9) 就職・大学院進学状況

学 部	進 路	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
医療保健学部	就 職	民間企業	—	144	133	126	95
		官公庁	—	6	9	8	3
		教員	—	0	0	0	0
		上記以外	—	98	113	133	127
	進 学	自大学院	—	0	2	1	0
		他大学院	—	4	3	4	4
		上記以外	—	14	9	13	6
	そ の 他	—	16	26	17	26	
	合 計	—	282	295	302	261	

- [注] 1 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のうちいずれにも該当しないもののすべての数を記入してください。
- 2 専門学校教員、日本語教師、NGO団体、国際機関等への就職については、「就職（上記以外）」の欄に記入してください。
- 3 専門学校への進学は、「進学（上記以外）」欄に記入してください。

(表10) 国家試験合格率

学 部・学 科	国家試験の名称	平成20年度			平成21年度		
		受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
医療保健学部・看護学科	看護師	101	96	95.0	111	105	94.6
医療保健学部・看護学科	保健師	100	96	96.0	112	78	69.6
助産学専攻科	助産師	—	—	—	16	15	93.8
医療保健学部・医療栄養学科	管理栄養士	93	65	69.9	93	81	87.1

学 部・学 科	国家試験の名称	平成22年度			平成23年度		
		受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
医療保健学部・看護学科	看護師	120	115	95.8	120	114	95.0
医療保健学部・看護学科	保健師	127	106	83.5	124	106	85.5
助産学専攻科	助産師	22	21	95.5	23	22	95.7
医療保健学部・医療栄養学科	管理栄養士	99	87	87.9	92	88	95.7

(表11) 公開講座の開設状況

大学 研 究 学 部 科	年間開設講座数(A)					募集人員(延べ数)					参加者(延べ数)(B)				
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
医療保健学部	3	3	2	2	3	110	150	150	100	150	118	138	102	103	140
医療保健学研究科	—	1	2	1	1	—	300	250	250	220	—	187	231	195	177
東が丘看護学部・ 看護学研究科	—	—	—	1	1	—	—	—	200	120	—	—	—	167	115
計	3	4	4	4	5	110	450	400	550	490	118	325	333	465	432

大学 研 究 学 部 科	1講座当たりの 平均受講者数 B/A					備 考
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
医療保健学部	39.3	46.0	51.0	51.5	46.7	
医療保健学研究科	—	187.0	115.5	195.0	177.0	
東が丘看護学部・ 看護学研究科	—	—	—	167.0	115.0	
計	39.3	81.3	83.3	116.3	86.4	

- [注] 1 ここでの公開講座とは、大学が社会人などを対象に開講する授業や、授業に匹敵する内容の講座です。
 2 シンポジウム、講演会は含めないでください。

IV 学生の受け入れ

(表12) 学部・学科、大学院研究科の志願者・合格者・入学者数の推移

<学部>

学部名	学科名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2012年度 入学者の 学科計に対する 割合(%)	2012年度 入学者の 学部計に対する 割合(%)
医療保健学部	看護学科	一般入試	志願者	1,424	1,150	1,427	1,548	1,511	67.9	24.4
			合格者	243	237	253	243	258		
			入学者(A)	79	84	83	84	76		
			入学定員(B)	70	70	70	70	70		
			A/B	1.13	1.20	1.19	1.20	1.09		
		AO入試	志願者	96	93	88	89	120	8.9	3.2
			合格者	12	10	12	12	10		
			入学者(A)	11	10	12	12	10		
			入学定員(B)	10	10	10	10	8		
			A/B	1.10	1.00	1.20	1.20	1.25		
		指定校推薦入試	志願者	13	17	16	14	16	14.3	5.1
			合格者	13	17	16	14	16		
			入学者(A)	13	17	16	14	16		
			入学定員(B)	10	10	10	10	12		
			A/B	1.30	1.70	1.60	1.40	1.33		
		公募制推薦入試	志願者	61	22	43	28	45	8.9	3.2
	合格者		14	10	11	10	10			
	入学者(A)		14	10	11	10	10			
	入学定員(B)		10	10	10	10	10			
	A/B		1.40	1.00	1.10	1.00	1.00			
	学科計		志願者	1,594	1,282	1,574	1,679	1,692	100.0	
			合格者	282	274	292	279	294		
			入学者(A)	117	121	122	120	112		
			入学定員(B)	100	100	100	100	100		
A/B			1.17	1.21	1.22	1.20	1.12			
医療栄養学科	一般入試	志願者	490	437	353	477	453	75.4	27.7	
		合格者	193	183	193	215	215			
		入学者(A)	69	86	76	89	86			
		入学定員(B)	70	70	70	70	70			
		A/B	0.99	1.23	1.09	1.27	1.23			
	AO入試	志願者	51	45	36	29	30	9.6	3.5	
		合格者	10	13	10	15	12			
		入学者(A)	10	13	10	15	11			
		入学定員(B)	10	10	10	10	10			
		A/B	1.00	1.30	1.00	1.50	1.10			

医療保健学部	医療栄養学科	指定校推薦入試	志願者	12	6	8	5	3	2.6	1.0
			合格者	12	6	8	5	3		
			入学者(A)	12	6	8	5	3		
			入学定員(B)	10	10	10	10	10		
			A/B	1.20	0.60	0.80	0.50	0.30		
		公募制推薦入試	志願者	27	27	14	9	26	12.3	4.5
			合格者	14	13	11	9	14		
			入学者(A)	14	13	11	9	14		
			入学定員(B)	10	10	10	10	10		
			A/B	1.40	1.30	1.10	0.90	1.40		
	学科計	志願者	580	515	411	520	512	100.0		
		合格者	229	215	222	244	244			
		入学者(A)	105	118	105	118	114			
		入学定員(B)	100	100	100	100	100			
		A/B	1.05	1.18	1.05	1.18	1.14			
	医療情報学科	一般入試	志願者	142	96	99	112	121	40.0	10.9
			合格者	134	78	82	87	103		
			入学者(A)	37	27	29	34	34		
			入学定員(B)	45	45	35	35	35		
			A/B	0.82	0.60	0.83	0.97	0.97		
		AO入試	志願者	19	21	41	32	27	31.8	8.7
			合格者	16	20	40	30	27		
			入学者(A)	16	20	39	30	27		
			入学定員(B)	15	15	30	30	30		
			A/B	1.07	1.33	1.30	1.00	0.90		
	指定校推薦入試	志願者	11	9	22	17	22	25.9	7.1	
		合格者	11	9	21	17	22			
入学者(A)		11	9	21	17	22				
入学定員(B)		10	10	10	10	10				
A/B		1.10	0.90	2.10	1.70	2.20				
公募制推薦入試	志願者	5	4	1	1	2	2.4	0.6		
	合格者	4	4	1	1	2				
	入学者(A)	4	4	1	1	2				
	入学定員(B)	10	10	5	5	5				
	A/B	0.40	0.40	0.20	0.20	0.40				
学科計	志願者	177	130	163	162	172	100.0			
	合格者	165	111	144	135	154				
	入学者(A)	68	60	90	82	85				
	入学定員(B)	80	80	80	80	80				
	A/B	0.85	0.75	1.13	1.03	1.06				
学部合計	志願者	2,351	1,927	2,148	2,361	2,376		100.0		
	合格者	676	600	658	658	692				
	入学者(A)	290	299	317	320	311				
	入学定員(B)	280	280	280	280	280				
	A/B	1.04	1.07	1.13	1.14	1.11				

東が丘看護学部	看護学科	一般入試	志願者			340	987	1,322	77.1	77.1
			合格者			114	208	248		
			入学者(A)			64	105	84		
			入学定員(B)			60	75	75		
			A/B			1.07	1.40	1.12		
		指定校推薦入試	志願者			13	13	12	11.0	11.0
			合格者			13	13	12		
			入学者(A)			13	13	12		
			入学定員(B)			30	15	15		
			A/B			0.43	0.87	0.80		
		公募制推薦入試	志願者			50	24	51	11.9	11.9
			合格者			27	16	13		
	入学者(A)				27	16	13			
	入学定員(B)				10	10	10			
	A/B				2.70	1.60	1.30			
	学科計	志願者			403	1,024	1,385	100.0		
		合格者			154	237	273			
		入学者(A)			104	134	109			
		入学定員(B)			100	100	100			
A/B				1.04	1.34	1.09				
学部合計	志願者			403	1,024	1,385		100.0		
	合格者			154	237	273				
	入学者(A)			104	134	109				
	入学定員(B)			100	100	100				
	A/B			1.04	1.34	1.09				
大学合計	志願者	2,351	1,927	2,148	3,385	3,761				
	合格者	676	600	658	895	965				
	入学者(A)	290	299	317	454	420				
	入学定員(B)	280	280	280	380	380				
	A/B	1.04	1.07	1.13	1.19	1.11				

<大学院研究科>

研究科名	専攻名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	入学者の課程計に対する割合(%)	入学者の研究科計に対する割合(%)
医療保健学研究科	医療保健学専攻(修士課程)	一般入試	志願者	35	20	28	27	29	/	/
			合格者	28	20	25	23	26		
			入学者(A)	26	20	25	22	25		
			入学定員(B)	20	20	20	20	25		
			A/B	1.30	1.00	1.25	1.10	1.00		
		推薦入試	志願者		0	2	1	0		
			合格者		0	2	1	0		
			入学者(A)		0	2	1	0		
			入学定員(B)		0	0	0	0		
			A/B							
		課程計	志願者	35	20	30	28	29		
			合格者	28	20	27	24	26		
	入学者(A)		26	20	27	23	25			
	入学定員(B)		20	20	20	20	25			
	A/B		1.30	1.00	1.35	1.15	1.00			
	(博士課程)医療保健学専攻	一般入試	志願者		5	7	2	2		
			合格者		4	6	2	2		
			入学者(A)		4	6	2	2		
			入学定員(B)		4	4	4	4		
			A/B		1.00	1.50	0.50	0.50		
課程計		志願者		5	7	2	2			
		合格者		4	6	2	2			
		入学者(A)		4	6	2	2			
		入学定員(B)		4	4	4	4			
		A/B		1.00	1.50	0.50	0.50			
専攻計	志願者	35	25	37	30	31				
	合格者	28	24	33	26	28				
	入学者(A)	26	24	33	25	27				
	入学定員(B)	20	24	24	24	29				
	A/B	1.30	1.00	1.38	1.04	0.93				
研究科合計	志願者	35	25	37	30	31				
	合格者	28	24	33	26	28				
	入学者(A)	26	24	33	25	27				
	入学定員(B)	20	24	24	24	29				
	A/B	1.30	1.00	1.38	1.04	0.93				

看護学 研究科	看護学専攻（修士課程）	一般入試	志願者			7	11	21		
			合格者			7	7	16		
			入学者(A)			7	6	16		
			入学定員(B)			20	20	30		
			A/B			0.35	0.30	0.53		
		推薦入試	志願者			14	17	14		
			合格者			14	15	14		
			入学者(A)			14	15	14		
			入学定員(B)			0	0	0		
			A/B							
		課程計	志願者			21	28	35		
			合格者			21	22	30		
	入学者(A)				21	21	30			
	入学定員(B)				20	20	30			
	A/B				1.05	1.05	1.00			
専攻計	志願者			21	28	35				
	合格者			21	22	30				
	入学者(A)			21	21	30				
	入学定員(B)			20	20	30				
	A/B			1.05	1.05	1.00				
研究科合計	志願者			21	28	35				
	合格者			21	22	30				
	入学者(A)			21	21	30				
	入学定員(B)			20	20	30				
	A/B			1.05	1.05	1.00				
大学院合計	志願者	35	25	58	58	66				
	合格者	28	24	54	48	58				
	入学者(A)	26	24	54	46	57				
	入学定員(B)	20	24	44	44	59				
	A/B	1.30	1.00	1.23	1.05	0.97				

- [注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。
- 2 「A/B」「2012年度入学者の学科計に対する割合(%)」「2012年度入学者の学部計に対する割合(%)」は小数第2位まで求めてください。
- 3 学部・学科、博士課程前期(修士)課程、博士課程後期(博士)課程、専門職大学院等、各学位課程ごとに学生募集別で記入してください。
- 4 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。
- 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 6 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。
- 7 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 8 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。

(表13) 学部・学科、大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

		学部・研究科	学科・専攻	2012年度 入学定員	2012年度 収容定員	在籍学生数 (B)	収容定員に 対する在籍 学生数比率	入学定員に対 する入学者数比 率(5年間平均)	編入学生数	編入学定員 に対する編入 学生数比率
東京医療保健大学	学士課程	医療保健学部	看護学科	100	400	470	1.18	1.19	-	
			医療栄養学科	100	400	443	1.11	1.11	-	
			医療情報学科	80	320	303	0.95	0.97	-	
		計	280	1120	1216	1.09	1.10	-		
		東が丘看護学部 ※2010年4月開設	看護学科 ※2010年4月開設	100	300	341	1.14	1.07	-	
		計	100	300	341	1.14	1.07	-		
	学部合計		380	1420	1557	1.10	1.09	-		
	大学院課程	医療保健学研究科	修士課程医療保健学専攻	25	45	48	1.07	1.19		
		計		25	45	48	1.07	1.19		
		看護学研究科	修士課程看護学専攻	30	50	51	1.02	1.03		
		計		30	50	51	1.02	1.03		
		修士課程合計		55	95	99	1.04	1.16		
		医療保健学研究科	博士課程医療保健学専攻	4	12	10	0.83	1.00		
計		4	12	10	0.83	1.00				
博士課程合計		4	12	10	0.83	1.00				

- [注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。
- 2 「収容定員に対する在籍学生数比率」「入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)」「編入学定員に対する編入学生数比率」は小数第2位まで求めてください。
- 3 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 4 修業年限を4年とする学部・学科の場合は「2008」以降を入力してください。修業年限を6年とする学部・学科の場合には、「2007」以降を入力してください。
- 5 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成してください。
- 6 学部・学科、大学院研究科・専攻等が募集停止あるいは完成年度に達していない場合、学部・学科、研究科・専攻名の欄に「※」を付して注記してください。(例：※2009年4月募集停止 など)
- 7 留年生のみ在籍している学部等がある場合は、その学部の欄を設け、在籍学生数のみ記入してください。
- 8 大学院、別科および専攻科の修業年限の既定値は、大学の実態に合わせて適宜数値を変更して記入してください。

修業 年限	2年次編入		3年次編入		4年次編入		編入学 収容定員 合計	入学者						入学者 計	入学定員						入学 定員計	入学定員 比率の5 年平均
	編入学 定員	編入学 の収容 定員	編入学 定員	編入学 の収容 定員	編入学 定員	編入学 の収容 定員		2007	2008	2009	2010	2011	2012		2007	2008	2009	2010	2011	2012		
4	-	-	-	-	-	-	-	124	117	121	122	120	112	716	100	100	100	100	100	100	600	1.19
4	-	-	-	-	-	-	-	113	105	118	105	118	114	673	100	100	100	100	100	100	600	1.11
4	-	-	-	-	-	-	-	86	68	60	90	82	85	471	80	80	80	80	80	80	480	0.97
/	-	-	-	-	-	-	-	323	290	299	317	320	311	1860	280	280	280	280	280	280	1680	1.10
4	-	-	-	-	-	-	-	/	/	/	104	134	109	347	/	/	/	100	100	100	300	1.07
/	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	104	134	109	347	0	0	0	100	100	100	300	1.07
/	-	-	-	-	-	-	-	323	290	299	421	454	420	2207	280	280	280	380	380	380	1980	1.09
2	/	/	/	/	/	/	/	26	26	20	27	22	25	146	20	20	20	20	20	25	125	1.19
/	/	/	/	/	/	/	/	26	26	20	27	22	25	146	20	20	20	20	20	25	125	1.19
2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	21	21	30	72	/	/	/	20	20	30	70	1.03
/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0	21	21	30	72	0	0	0	20	20	30	70	1.03
/	/	/	/	/	/	/	/	26	26	20	48	43	55	218	20	20	20	40	40	55	195	1.16
3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	4	6	2	2	14	/	/	4	4	4	4	16	1.00
/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	4	6	2	2	14	0	0	4	4	4	4	16	1.00
/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	4	6	2	2	14	0	0	4	4	4	4	16	1.00

(表14) 学部・学科の退学者数

学部	学科	2007年度					2008年度					2009年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
医療保健学部	看護学科	4	1	0	—	5	0	1	0	0	1	0	2	0	1	3
	医療栄養学科	0	0	3	—	3	1	0	1	1	3	3	3	0	0	6
	医療情報学科	7	4	1	—	12	2	2	2	1	7	4	1	0	0	5
東が丘看護学部	看護学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合 計		11	5	4	—	20	3	3	3	2	11	7	6	0	1	14

学部	学科	2010年度					2011年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
医療保健学部	看護学科	0	2	1	2	5	1	1	2	1	5
	医療栄養学科	3	2	3	1	9	1	1	1	1	4
	医療情報学科	2	5	4	2	13	3	3	1	3	10
東が丘看護学部	看護学科	2	—	—	—	2	2	2	—	—	4
合 計		7	9	8	5	29	7	7	4	5	23

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めてください。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

V 学生支援

(表15) 奨学金給付・貸与状況

医療保健学部・東が丘看護学部

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
スカラシップ I	学内	給付(授業料全学免除)	27	1,187	2.3	25,400,000	940,741
スカラシップ II	学内	給付(授業料半額免除)	40	1,187	3.4	16,050,000	401,250
日本学生支援機構	学外	貸与	642	1,187	54.1	446,832,000	696,000
東京都看護修学資金	学外	貸与	2	477	0.4	864,000	432,000

大学院医療保健学研究科(修士課程・博士課程)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
THCU修士課程スカラシップ	学内	給付(授業料一部免除)	3	49	6.1	900,000	300,000
THCU博士課程スカラシップ	学内	給付(授業料一部免除)	7	12	58.3	2,400,000	342,857
日本学生支援機構	学外	貸与	1	49	2.0	1,200,000	1,200,000

大学院看護学研究科(修士課程)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
日本学生支援機構	学外	貸与	8	41	19.5	16,600,000	2,075,000

[注] 1 2011年度実績をもとに作表してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

(表16) 学生相談室利用状況

医療保健学部

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数					備 考
						2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
保健室	1	0	5	237	9:00~17:00	112	132	171	136	218	看護師

東が丘看護学部(2010年4月設置)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数					備 考
						2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
学生相談室	1	0	5	237	9:30~16:30	—	—	—	2	32	カウンセラー

- [注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載してください。
 2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

VI 教育研究等環境

(表17) 専任教員の研究費 (実績)

学部・研究科等	総額 (A)	総額 (B) (除、講座・研究室等の 共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備考
医療保健学部	80,888,612	28,491,813	71	1,139,276	401,293	
東が丘看護学部	35,551,157	9,424,017	24	1,481,298	392,667	
計	116,439,769	37,915,830	95	2,620,574	793,961	

- [注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数（助手を除く）を記入してください。
- 2 研究費総額 (A) には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入してください。ただし、間接経費（水道光熱費、人件費等）は除いてください。また、競争的な研究費も含めないでください。
- 3 研究費総額 (B) には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費（図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等）を記入してください。

(表18) 専任教員の研究旅費

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
医療保健学部	総 額	0	0	0	0	3,376,634	5,312,607	個人研究費からの実費支給
	支 給 件 数	0	0	0	0	18	125	
東が丘看護学部	総 額	0	0	0	0	3,046,552	1,845,570	
	支 給 件 数	0	0	0	0	13	38	
計	総 額	0	0	0	0	6,423,186	7,158,177	
	支 給 件 数	0	0	0	0	31	163	

[注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。

2 教員研究旅費には、前表「17 専任教員の研究費（実績）」は含めないでください。

3 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を備考欄に注記してください。

4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

(表19) 学内共同研究費

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
医療保健学部	0	0	
東が丘看護学部	0	0	
計	0	0	

- [注] 1 2011年度の実績を記入してください。
- 2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費（いわゆる学内科研費）を指します。
- 3 研究費に旅費が含まれている場合、これを除く必要はありません。

(表20) 教員研究費内訳

学部・研究科等	研究費の内訳	2007年度		2008年度		2009年度		
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	
医療保健学部	研究費総額	129,012,828	100.0%	123,010,753	100%	147,430,486	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	99,482,828	77.1%	96,943,260	78.8%	103,172,586	70.0%
		学内共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学外	科学研究費補助金	22,130,000	17.2%	20,183,743	16.4%	29,757,635	20.2%
		政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		民間の研究助成財団等からの研究助成金	0	0.0%	1,000,000	0.8%	2,400,000	1.6%
		奨学寄附金	6,400,000	5.0%	3,883,750	3.2%	9,936,265	6.7%
		受託研究費	1,000,000	0.8%	1,000,000	0.8%	2,164,000	1.5%
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

学部・研究科等	研究費の内訳	2010年度		2011年度		
		研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	
医療保健学部	研究費総額	135,089,508	100.0%	136,821,124	100.0%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	95,151,258	70.4%	84,079,124	61.5%
		学内共同研究費	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%
	学外	科学研究費補助金	23,220,000	17.2%	25,040,000	18.3%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	1,197,000	0.9%	4,215,000	3.1%
		奨学寄附金	12,500,000	9.3%	21,330,000	15.6%
		受託研究費	3,021,250	2.2%	2,157,000	1.6%
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%

学部・研究科等	研究費の内訳	2010年度		2011年度		
		研究費（円）	研究費総額に対する割合（%）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（%）	
東が丘看護学部	研究費総額	31,216,708	100%	42,961,157	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	26,766,708	85.7%	35,551,157	82.8%
		学内共同研究費	0	0%	0	0%
		その他	0	0%	0	0%
	学外	科学研究費補助金	4,450,000	14.3%	7,410,000	17.2%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0%	0	0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0%	0	0%
		奨学寄附金	0	0%	0	0%
		受託研究費	0	0%	0	0.0%
		共同研究費	0	0%	0	0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%

学部・研究科等	研究費の内訳	2010年度		2011年度		
		研究費（円）	研究費総額に対する割合（%）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（%）	
学部合計 〔医療保健学部 東が丘看護学部〕	研究費総額	145,686,216	100%	121,391,124	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	121,917,966	83.7%	84,079,124	69.3%
		学内共同研究費	0	0%	0	0%
		その他	0	0%	0	0%
	学外	科学研究費補助金	7,050,000	4.8%	9,610,000	7.9%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0%	0	0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	1,197,000	0%	4,215,000	0%
		奨学寄附金	12,500,000	0%	21,330,000	0%
		受託研究費	3,021,250	0%	2,157,000	1.8%
		共同研究費	0	0%	0	0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%

(表21) 科学研究費の採択状況

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2007年度			2008年度			2009年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
医療保健学部	21	3	14.3	10	3	30.0	11	3	27.3
東が丘看護学部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	21	3	14.3	10	3	30.0	11	3	27.3

学部・研究科等	科 学 研 究 費					
	2010年度			2011年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
医療保健学部	7	3	42.9	10	2	20.0
東が丘看護学部	0	0	0.0	7	4	57.1
計	7	3	42.9	17	6	35.3

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
 2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないでください。

(表22) 学外からの研究費

(表18)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金		その他の学外研究費		合 計 (A+B)
		科学研究費補 助金総額 (A)	うちオーバーヘッドの額	その他の学外研究費総額 (B)	うちオーバーヘッドの額	
医療保健学部	76	14,807,000	3,417,000	38,102,500	2,403,000	52,909,500
東が丘看護学部	31	7,878,000	1,818,000	0	0	7,878,000
合 計	109	22,685,000	5,235,000	38,102,500	2,403,000	60,787,500

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
- 2 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数を記入してください。
- 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当します。

(表23) 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m ²)	設置基準上必要 校地面積 (m ²)	校舎面積(m ²)	設置基準上必要 校舎面積 (m ²)	講義室・演習室・ 学生自習室総数	講義室・演習室・ 学生自習室 総面積 (m ²)
【五反田キャンパス】 12,747m ² (市川運動場含む)	4,000m ²	7,004m ²	3,047m ²	17	1,121,50m ²
【世田谷キャンパス】 5,998m ² (桜グラウンド含む)	7,200m ²	6,799m ²	7,353m ²	20	1,583.00m ²
【国立病院機構キャン パス】 12,098m ²	3,000m ²	15,578m ²	3,140m ²	21	2,606.00m ²
【合 計】 30,843m ²	14,200m ²	29,381m ²	13,540m ²	58	5,310.50m ²

- [注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、トイレなどが挙げられます。
- 2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めても結構です。
- 3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表してください。

(表24) 教員研究室

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡)	1室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (B)	個室率(%) (A/B*100)	教員1人当た りの平均面積 (㎡)	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
医療保健学部 (含む助産学専攻科)	45	11	56	1,327	19.9	39.1	82	54.9	16.2	30名 (内助手16名)
東が丘看護学部 (含む看護学研究科)	39	6	45	816	17.2	24.0	40	97.5	20.4	13名 (内助手11名)
医療保健学研究科	4	1	5	79	11.3	33.6	11	36.4	7.2	5名 (教授)
計	88	18	106	2,222	19.8	41.9	133	66.2	16.7	

- [注] 1 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室について記入してください。
- 2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出してください。
- 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として 100%と記入してください。
- 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入してください。

(表25) 主要施設の概況

施設名	用途	建築年	延床面積(m2)	備考
五反田校舎 本館	講義室、実習室、ゼミナール室、図書館	昭和54(1979)年	5,008	
世田谷校舎 本館	講義室、演習室、図書館、研究室等	昭和58(1983)年	3,283	
世田谷校舎 別館	講義室、実習室、実験室、研究室等	昭和41(1966)年	3,913	
世田谷校舎 新学生ホール	講義室	平成3年(1991)年	601	
国立病院機構校舎 本館	講義室、実習室、図書館等	平成10年(1998)年	4,951	
国立病院機構校舎 研究棟	研究室、演習室等	平成10年(1998)年	5,288	
国立病院機構校舎 旧本館	講義室等	昭和48(1973)年	1,487	
国立病院機構校舎 旧第一別館	講義室、研究室等	昭和52(1977)年	1,456	
国立病院機構校舎 旧第二別館	実験室、実習室等	昭和49(1974)年	2,948	

- [注] 1 「財産目録」記載のうち、教育研究活動に使用されている主要な建物について記載してください。
 2 上記、施設の大規模な改築や改修計画がある場合は、備考欄にその旨記入してください。

(表26) 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積(m ²) (A)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	利用学生 総数 (B)	利用学生1人当 たり面積(m ²) (A/B)	備考
医療保健学部	講義室	7	743.3	専用	638	470	1.58	五反田キャンパス
		14	1405.2	専用	1,094	746	1.88	世田谷キャンパス
	演習室	10	379.2	専用	282	470	0.81	五反田キャンパス
		5	149.9	専用	52	746	0.20	世田谷キャンパス
看護が学 部	講義室	7	1110.9	専用	660	341	3.26	国立病院機構キャンパス
	演習室	14	351.5	専用	122	341	1.03	国立病院機構キャンパス
学医 研究 保健	講義室	1	99.4	専用	63	58	1.71	五反田キャンパス
	自習室	16	340.8	専用	131	58	5.88	五反田キャンパス
研看 研究 科学	講義室	6	309.8	専用	110	51	6.07	国立病院機構キャンパス
	自習室	39	575.4	専用	126	51	11.28	国立病院機構キャンパス
共全 通学	体育館	1	659.8	共用				五反田キャンパス
		1	1000.1	共用				世田谷キャンパス
		1	551.5	共用				国立病院機構キャンパス

[注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載してください。

2 当該施設を複数学部、研究科、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「利用学生総数」欄にも共用する学部、研究科、短期大学等の学生を含めた数値を記入してください。

3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入してください。

4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入してください。

5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載してください。

6 「利用学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記入してください。

7 他学部、研究科等と共用で使用している講義室・演習室等の「利用学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部、研究科の学生数（短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む）で総面積を除いて算出してください。

(表27) 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積(㎡)	使用学部・研究科等	備考
看護実習室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	3	738.8	250	2.96	医療保健学部	
食品加工実習室	1	121.5	40	3.04	医療保健学部	
栄養教育実習室	1	94.5	40	2.36	医療保健学部	
臨床栄養実習室	1	121.5	40	3.04	医療保健学部	
調理実習室	1	162.0	40	4.05	医療保健学部	
給食経営管理実習室	1	125.5	40	3.14	医療保健学部	
生理学実験室	1	94.5	40	2.36	医療保健学部	
理化学実験室	1	121.5	40	3.04	医療保健学部	
情報実験室	1	80.5	40	2.01	医療保健学部	
基礎・在宅看護実習室	1	324.9	120	2.71	東が丘看護学部	
成人・老年・母性・小児看護実習室	1	173.9	120	1.45	東が丘看護学部	
N P 演習室	1	105.1	20	5.26	看護学研究科	
計	12	1985.2	690	2.88		

[注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。

3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。

5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「26 学部・研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めても構いません。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

(表28) 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
医療保健学部 看護学科	前期 後期	1 ~ 50	1	145	6	2.7	
		51 ~ 100	8		88	39.6	
		101 ~ 150	3		45	20.3	
		151 ~ 200	1		5	2.3	
		201 ~ 250	1		9	4.1	
計			14	145	153	105.5	

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
医療保健学部 医療栄養学科	前期 後期	1 ~ 50	8	222	72	32.4	
		51 ~ 100	8		151	68.0	
		101 ~ 150	2		15	6.8	
		151 ~ 200	1		13	5.9	
		201 ~ 250	1		15	6.8	
計			20	222	266	119.8	

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
医療保健学部 医療情報学科	前期 後期	1 ~ 50	1	162	4	2.5	
		51 ~ 100	8		82	50.6	
		101 ~ 150	2		57	35.2	
		151 ~ 200	1		19	11.7	
		201 ~ 250	1		8	4.9	
計			13	162	170	104.9	

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
東が丘看護学部 看護学科	前期 後期	1 ~ 50	4	94	13	13.8	
		51 ~ 100	3		9	9.6	
		101 ~ 150	2		72	76.6	
		151 ~ 200				0.0	
		201 ~ 250				0.0	
計			9	94	94	100.0	

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
医療保健学研究科 医療保健学専攻	前期 後期	1 ~ 50	2	39	16	17.0	
		51 ~ 100	5		21	22.3	
		101 ~ 150	2		2	2.1	
		151 ~ 200				0.0	
		201 ~ 250				0.0	
計			9	39	39	100.0	

学 部 名	セメスター	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
看護学研究科 看護学専攻	前期 後期	1 ~ 50	2	20	20	100.0	
		51 ~ 100					
		101 ~ 150					
		151 ~ 200					
		201 ~ 250					
計			2	20	20	100.0	

- [注] 1 原則として学部・研究科ごとに作成してください。
- 2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、開設総授業数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業数を示します。なお、使用率は、(使用度数/開設総授業数)により算出してください。例えば、「英語Ⅰ」を、それぞれ週1回3クラス設置している場合、開設総授業数は「3」になります。
- 3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表してください。

(表29) 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (種類)	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			2009年度	2010年度	2011年度	
附属世田谷図書館	46,042	30,766	155	60	1,265	1,387	1,364	2,516	1,489	
附属五反田図書館	17,447	12,237	202	74	1171	0	2,794	1,898	1,708	附属五反田図書館は附属世田谷図書館・附属東が丘図書館契約分の電子ジャーナルを利用。
附属東が丘図書館	2,079	2,079	92	20	72	2,476	—	1,323	743	2010年4月1日付で新規開設。
計	65,568	45,082	449	154	2,508	3,863	4,158	5,737	3,940	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

(表30) 図書館利用状況

図書館の名称	専任 スタッフ 数	非常勤 スタッフ 数	年間 開館 日数	開館時間	年間利用者数(延べ数)			年間貸出冊数			備 考
					2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	
附属世田谷 図書館	1 (1)	2 (2)	273	月～金 9:00 ～ 20:00	43,958人	40,480人	44,542人	4,924冊	4,552冊	4,322冊	世田谷専任スタッ フが、附属五反田 図書館の業務全般 も統括。
				土 9:00 ～ 17:00	()	()	()	教員 429 職員 150	教員 357 職員 168	教員 316 職員 126	
				日祭日 : ～ :	()	()	()	()	学生 4,027	学生 3,880	
				長期休暇中 9:00 ～ 17:00	()	()	()	()	()	()	
附属五反田 図書館	4 (4)	273	月～金 9:00 ～ 20:00	40,669人	38,467人	37,032人	10,990冊	12,136冊	11,604冊		
			土 9:00 ～ 17:00	()	()	()	教員 1,134 職員 136	教員 1,062 職員 79	教員 1,284 職員 96		
			日祭日 : ～ :	()	()	()	学生 9,720	学生 10,865	学生 11,604		
			長期休暇中 9:00 ～ 17:00	()	()	()	()	()	()		
附属東が丘 図書館	1 (1)	2 (2)	258	月～火、木～金 9:00 ～ 20:00	—			—	397冊	2,436冊	2010年4月1日付で 新規開設。 年間利用者数は、 入館システム未設 置のため不明。
				水、土 9:00 ～ 17:00	()	()	()	()	教員 72 職員 36	教員 428 職員 109	
				日祭日 : ～ :	()	()	()	()	学生 289	学生 1,899	
				長期休暇中 9:00 ～ 17:00	()	()	()	()	()	()	

[注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを()内に内数で記入してください。

2 年間利用者数・貸出冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。

3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。

4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸出冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、()内に記入してください。

(表31) 学生閲覧室等

図書館の名称	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合(%) $A/B * 100$	その他の学習室の 座席数 ()	備 考
附属世田谷図書館	84	720	11.7	(0)	学部 720
附属五反田図書館	72	472	15.3	(0)	学部 400 助産学専攻科 15 大学院 57
附属東が丘図書館	37	350	10.6	(48) 学習室	東が丘看護学部 300 大学院看護学研究科(修士課程) 50
計	193	1,542	12.5	(48)	

- [注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。
- 2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入。一般開放による地域住民等は含めないでください。
- 3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。

VI 管理運営・財務

(表32) 事務組織

(2012年5月1日現在)

	部署名	専任職員		常勤嘱託職員	兼務職員	派遣職員	その他	計
			うち管理職					
大学事務局	企画部	4	1	0	0	0	0	4
	教務部	6	1	0	0	0	2	8
	総務人事部	6	1	1	0	3	1	11
	経理財務部	5	1	0	0	0	0	5
	学生支援センター	7	2	4	0	0	0	11
	入試広報部	8	3	7	0	0	0	15
	研究協力等推進部	2	1	2	0	0	0	4
	東が丘看護学部等事務部	5	1	2	0	1	0	8
	大学院事務室	4	1	0	0	0	0	4
	図書館事務室	2	0	0	0	0	0	2
合計		49	12	16	0	4	3	72

- [注] 1 それぞれの部署について、業務の内容から「法人業務系」と「大学業務系」に大別して記載してください。
- 2 「専任職員」欄には、期間の定めのない雇用で、常時勤務している職員数を、「常勤嘱託職員」欄には、期間の定めはあるが、専任職員に準じた雇用形態をとっている職員数を、「兼務職員」欄には、雇用期間が6カ月以上の兼務している職員数を、「派遣職員」欄には、労働者派遣契約を締結することにより受け入れている職員数をそれぞれ記入してください。なお、いずれにも該当しない職員には、「その他」欄に記入してください。
- 3 部長・次長など「課」に属さない職員は、「部」でまとめて記入してください。
- 4 部単位に「小計」、各系ごとに「計」を入れ、それぞれ集計してください。
- 5 「助手」は含めないでください。

(表33) 消費収支計算書関係比率 (法人全体のもの) ※私立大学のみ

	比 率	算 式 (*100)	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 61.4	% 50.3	% 53.1	% 56.3	% 54.3	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	85.2	68.7	74.6	77.2	74.1	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	31.1	28.9	27.7	27.2	25.6	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.5	11.6	16.1	11.1	11.0	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	-7.5	7.3	2.2	4.6	8.3	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	107.5	92.7	97.7	95.4	91.7	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	119.6	99.9	111.6	113.8	109.0	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	72.0	73.1	71.2	72.9	73.2	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.5	0.9	0.6	1.4	1.7	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	19.7	16.9	20.3	16.5	16.2	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.1	7.2	12.4	16.1	15.9	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	7.9	7.2	6.7	6.5	7.5	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書 (法人全体のもの) を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

(表34) 消費収支計算書関係比率 (大学単独のもの) ※私立大学のみ

	比 率	算 式 (*100)	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2010年度私大平均
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 61.8	% 49.4	% 50.5	% 55.1	% 52.8	% 58.5
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	81.3	63.0	65.6	70.1	67.1	78.1
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	33.7	31.8	31.2	30.1	28.4	33.3
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.2	9.5	12.1	10.6	10.3	8.1
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.8	0.7	0.7	0.9	0.8	0.3
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	-9.6	8.6	5.5	2.8	7.7	-2.3
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	109.6	91.4	94.4	97.2	92.3	102.3
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	123.3	99.1	109.7	118.9	112.7	116.3
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	75.9	78.5	76.9	78.7	78.7	74.9
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.5	1.1	0.6	1.5	1.8	2.5
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	17.1	13.8	16.5	12.0	11.9	14.5
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.1	7.8	13.9	18.3	18.1	12.1
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	8.7	8.0	7.7	7.1	7.1	12.6

[注]1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書(大学単独のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 表中の平成22年度私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団発行の『今日の私学行政(平成23年度版)』掲載の平成22年度財務比率表(規模別)―大学部門―の学生数1~2千人区分における割合である。

(表35) 貸借対照表関係比率 ※私立大学のみ

	比 率	算 式 (*100)	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2010年度私大平均
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 89.7	% 85.7	% 82.1	% 86.1	% 85.7	% 83.7
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	10.3	14.3	17.8	13.9	14.3	16.3
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	9.6	16.3	16.8	17.4	17.8	13.5
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	15.3	8.6	11.7	11.7	11.4	6.3
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	75.1	75.1	71.5	70.9	70.8	80.2
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-14.6	-14.0	-16.8	-20.6	-22.5	-27.1
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	119.4	114.1	114.9	121.3	121.1	104.4
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	105.9	93.7	93.0	97.4	96.7	89.3
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	151.4	166.4	152.9	119.5	125.7	259.8
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	24.9	24.9	28.5	29.1	29.2	19.8
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	33.1	33.2	39.9	40.9	41.3	24.7
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	147.9	223.7	218.9	154.9	177.4	506.6
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	85.5	86.7	92.2	86.1	87.0	96.1
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	15.6	19.2	22.2	26.2	26.1	51.0

[注] 1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわします。

3 表中の平成22年度私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団発行の『今日の私学行政(平成23年度版)』掲載の平成22年度財務比率表(規模別)―大学部門―の学生数1~2千人区分における割合である。

Ⅶ 内部質保証

(表36) 財政公開状況 (私立大学用)

公開の対象者	公開している 財務諸表及び その解説	公開の方法							
		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・ 紙	大学機関誌・ 紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
教職員	資金収支計算書	○					○		○
	消費収支計算書	○					○		○
	貸借対照表	○					○		○
	財務状況に関する解説	○					○		○
	その他(監事監査報告書)						○		○
	その他(財産目録)						○		○
	その他(決算短信)		○						○
在学生	資金収支計算書	○					○		○
	消費収支計算書	○					○		○
	貸借対照表	○					○		○
	財務状況に関する解説	○					○		○
	その他(監事監査報告書)						○		○
	その他(財産目録)						○		○
	その他(決算短信)		○						○
卒業生	資金収支計算書	○					○		○
	消費収支計算書	○					○		○
	貸借対照表	○					○		○
	財務状況に関する解説	○					○		○
	その他(監事監査報告書)						○		○
	その他(財産目録)						○		○
	その他(決算短信)		○						○

公開の対象者	公開している財務諸表及びその解説	公開の方法							
		自己点検・評価報告書	学内広報誌・紙	大学機関誌・紙	財務状況に関する報告書	学内LAN	ホームページ(We b等)	その他()	開示請求があれば対応する
保護者	資金収支計算書	○					○		○
	消費収支計算書	○					○		○
	貸借対照表	○					○		○
	財務状況に関する解説	○					○		○
	その他(監事監査報告書)						○		○
	その他(財産目録)						○		○
	その他(決算短信)		○						○
社会・一般 (不特定多数)	資金収支計算書	○					○		○
	消費収支計算書	○					○		○
	貸借対照表	○					○		○
	財務状況に関する解説	○					○		○
	その他(監事監査報告書)						○		○
	その他(財産目録)						○		○
	その他(決算短信)		○						○

[注] 1 2011年度決算について2012年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。

2 「公開している財務諸表及びその解説」欄のうち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ○を付してください。

3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付してください。

4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸表及びその解説」欄の「その他」には、監事監査報告書、財産目録、事業報告書等の具体名を記入してください。